

2025年(令和7年)

第879号

4月

編集及び発行人:
東京土建一般労働組合
杉並支部
杉並区高円寺南3-6-2
TEL(3313)1445
FAX(3313)7096
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp
定価1部50円(購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。ご了承ください。

4月30日(水) 終日 書記局会議

5月1日(木) 終日 第96回メーデー

土・日・祝日も休館



杉並支部
LINE公式
登録してね



終始なごやかな懇談



三者は同じ目標と理解

岸本杉並区長と懇談

防災協定締結式の終了後、杉並建築協議会(東京土建・杉並建設・建設ユニオン)から14人が参加(うち東京土建9人)し、区長懇談をおこないました。

今回は、①公契約条例が守られる現場づくり、②火災警報器交換業務、③IH化の促進、④リフォーム助成制度の拡充、⑤アスベスト助成制度の拡充、⑥各種補助金制度の簡素化について要望しました。

限られた時間の中、主に公契約条例について意見交換。その中で区長は「人手不足や後継ぎがない、労務費を上げないと人が集まらないことは確か」「区も事業者も組合も同じ目標」「学習会の開催や問題意識を(両者と)共有したい」「政策を話し合う場があれば」と理解を示しました。

また組合側から「国交省労組担当者による歩掛かり学習にぜひ参加を」「三者懇談会(杉並区・杉並建設業協会・杉並建築協議会)の開催を」「建設業を杉並区の主要産業に位置づけてほしい」と要望して、懇談は終了しました。

調印書を手にする鎗田委員長(左)と岸本杉並区長



左より吉田ビーバース隊長、金枝杉並消防署長、鎗田委員長、中嶋荻窪消防署長、藤澤書記次長

悲願の防災協定締結

杉並区、杉並・荻窪消防署・防災協定締結式

杉並支部は杉並区と「震災時応急仮設住宅建設に関する協定」、荻窪消防署と「震災時における救助救急活動の協力に関する協定」を締結しています。近年、首都直下型地震の発生が危惧される中、地域と公助の連携がますます重要視される気運が高まり、新たに杉並区と杉並・荻窪消防署それぞれと東京土建杉並支部が防災協定を締結しました(2025年3月26日)。

杉並区防災協定

今回、杉並区と締結した防災協定の内容は、以前締結した「応急仮設住宅の建設」とは異なり、「震災救援所(杉並区における避難所のこと)での応急対策業務に関する協定」になります。

震度6強以上の地震が発生した場合、杉並区は小中学校など区内65か所に震災救援所を設置。各救援所には、自力避難が困難なため安否確認を希望する「単身高齢者等の名簿」が150人規模で存在します。電話による連絡がつかない場合、直接住居を訪問するため、私たちビーバースも区の職員に同行し、建物の倒壊の可能性や救出箇所の判断をおこないます。

消防署防災協定

杉並・荻窪両消防署と締結した協定は「大規模災害発生時における消防活動の支援に関する協定」となります。

- ①資機材(工具等)の提供
 - ②車両(軽乗用車等)の提供
 - ③後方支援活動(瓦礫や倒木等の除去、災害状況の情報収集等)
- 両消防署からは、防災協定の締結に至るまでの経緯として「災害時には、消防署だけでは人手も足りず、資機材も足りないのは明らかで、圧倒的劣勢に立たされてしまう。資機材・車両・後方支援は大きな力となる」と説明がありました。
- 防災協定の内容は次のとおりです。

岸本杉並区長コメント

地域防災力の向上に貢献

東京土建のみなさんには、感震ブレイカー設置業者として、長年活動いただいております。震災救援所において、救急救助をおこなう人が増えることは、地域防災力の向上に大きく貢献すると思います。

金枝杉並消防署長コメント

地域の連携強化を図る

この協定は両消防署にとって非常に有意義なものになります。首都直下地震など大規模災害発生時にみなさまのお力添えをいただけることは、心強いです。消防署としても地域の連携強化を図っていきます。

隊員大募集

東京土建杉並支部の災害対策分野の中心組織は「まちの救助隊ビーバース」です。私たちは建築のプロであり、地域防災力の向上にかかせない技術技能があります。



ビーバース
隊員登録は
コチラ

現在の隊員数は59人で、まだまだ足りません。災害時には、自分・家族・近所の安全が確保された後、可能な隊員がプロックセンターに集合し、活動にあたりたいです。

春の拡大月間開始

さア仲間
会いにいこう

4月22日(火)・23日(水)
5月13日(火)・14日(水)
5月21日(水)・22日(木)
5月28日(水)・29日(木)

4月20日(日)
日曜行動 5月11日(日)
or18日(日)

詳しくは役員にお尋ねください

LINE公式登録キャンペーン

訪問グッズ 瓶ふりかけ
うまいと好評です

行動参加特典
缶入り本格カレー



支部の
ホームページは
こちら

https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html

東京土建杉並支部 検索

▼第78回本部定期大会が9年ぶりに熱海後楽園ホテルで開催され、全体517人うち杉並支部からは12人が参加した。分散会では、他支部の参加者からいろいろな経験や杉並支部でも取り入れることができる活動のヒントを聞くことができた。▼その中でも西東京支部の参加者から「子ども食堂の話があった。子ども食堂とは地域住民や自治体が主体となり、無料または低価格で子どもたちに食事を提供するコミュニティのこと。子ども食堂を続けていくうちに地域とつながり、新たな仕事依頼にもつながったそう。貧困は目に見えにくい。杉並支部でも今年度子ども食堂の開催を検討していく。▼過去2年間、組織部長を担当させていただいた。現在、杉並支部の組織人員は3,000人をどうにか保っている。来年の大会を実現できるように、杉並支部でできることを積極的に取り入れたい。頭張りたい。

できることを積極的に取り入れたい
(角田 幸司 副委員長)



従来の健康保険証の発行再開を

多くの国民の、従来の保険証を残してほしいという強い願いを無視して、政府は2024年12月2日、従来の健康保険証の新規発行を停止しました。

医療現場では、資格無効や誤った負担割合が表示される機械トラブルが頻発しており、マイナ保険証による受診トラブルが頻発しています。

3月27日に本部でおこなわれた「保険証を取り戻す!学習集会」には杉並支部から9人が参加。本並省吾さん(全国保険医団体連合会)の講演をWEBにて参加しました。

昨年12月以降の医療現場では「とても負担を感じる」「負担を感じる」と回答した医療従事者は68%にも上り、患者からの質問やカードリーダー操作対応で窓口業務の負担が増加しているとのこと。

皆保険制度の根幹は、すべての国民が安心して医療が受けられることです。政府は、従来の健康保険証の新規再発行を再開し、保険証利用を継続できるようにするべきです。

3・27 保険証取り戻す!学習集会



病院の窓口でマイナ保険証を読み取る端末が設置してあるが、「資格情報のお知らせ」も使用できるのか、との質問がありました(※使用できない)。役員不足のため、一緒に活動していく仲間を探していきます。また、参加者にバウムクーヘンを贈呈しました。



他支部から転入してきた仲間が分会総会に初めて参加、群長と顔合わせをおこない、群会議参加の確約もありました。参加者全員にクオカードを配布。若手新書記長の小又さんから決意表明がありました。

年に一度おこなわれる分会総会は、昨年度の分会活動を振り返り、新年度の活動計画・分会予算・新役員を選出する大事な会議です。仲間とのつながりを大切にできた東京土建。各分会は、参加者へのプレゼントや健康教室の開催など、工夫を凝らして参加者確保に努めています。3月23日に8分会一斉におこなわれた分会総会の模様を紹介します。

次年度役員を選出 3/23全分会で総会を開催



冒頭、長年分会長を務め退任する高橋分会長より、組合活動への協力に感謝の言葉がありました。組合パンフを組合員に配り、学習を強化すべきという意見や、新分会長の松田さんから、ハガキ要請等ご協力の訴えがありました。



昨年加入した亀島さんの仲間、フィリップ・クローマンさん(補修工)が後継者対策部長に就任。また、昨年秋に青年部に同時加入した工藤さんが、支部青年部役員に就任しました。開会時参加者にクオカードを配布。



どけん火災共済の制度について質問があり、パンフレットをもとに説明しました。参加者全員にはクオカードを配布。健康教室(DVD視聴)もおこない、中井新分会長からは「楽しい中央分会にしたい」とあいさつがありました。



総会参加者は68人と、用意した資料はギリギリでした。参加者には新潟産コシヒカリ(2キロ)を贈呈、初参加者は、お土産にビックリ!新分会長の齋藤さんからは、力強いあいさつがありました。



2月に仲間の紹介で加入した、新加入者も初めて参加。群長から資格確認書を受け取りました。高和分会の独自制度として、7人未満群に対し、会議費を支給することを総会で確認。健康教室(DVD視聴)、参加者にクオカードを配布しました。



成田分会長の力強いあいさつのもと、金子書記長が運動の経過と方針を提案。スムーズな議事進行でした。冒頭に健康教室を開催(DVD視聴)、参加者にクオカード配布を配布しました。

マイナ保険証と資格確認書の比較

| | 健康保険証 | マイナ保険証 | 資格確認書 |
|---------|---|--|--|
| 対象 | 1億2千万人すべての被保険者 | 8,000万人 マイナカード申請・登録した人 ※取得は任意 | 4,000万人推計 マイナ保険証もたない人 |
| 交付方法 | 申請なしで保険者が発行交付 | 役所で申請が必要 | 当分の間、申請なしで交付 |
| 有効期限 | 保険者ごとに異なる | 電子証明書:5年 | |
| | 協会けんぽ:有効期限なし 国保:1年 後期高齢者保険:1年or2年 | マイナカード:10年 ※役所で更新手続きが必要。更新忘れによる「無保険状態」が生じるおそれ | 土建国保:1年 ※保険者ごとに設定 |
| 資格情報の記載 | あり | なし | あり |
| 今後の予定 | 令和6年12月2日で新規発行停止 | 資格情報を記載した「資格情報のお知らせ(紙)」を発行 マイナ保険証の読み取りができない端末エラーの際併せて提示する 単独では受診できない | 当分の間、申請なし(プッシュ型)で交付される ※マイナ保険証ではない人のみ |



U字溝を利用した火おこしの模様



参加者が持ち寄ったテント

今回の防災の記事は、杉並区内において、永きに渡って防災の取り組みをおこなっている山田清さん(阿佐谷分会)より、防災・減災活動「市民版 災害疑似体験・サバキャン」について、その活動の想いと内容について、記事を投稿いただきました。



防災士が語る 災害と防災

青木隆之 防災士

市民版 災害疑似体験 「サバキャン」

「山田清さん談」サバキャンは、サバイバルキャンプの略称です。2011年の東日本大震災をきっかけに、行政がおこなう防災訓練の見学参加ではなく、市民自ら体験をするのが大切ではないかとの思いから始まりました。私を含めた3人が呼びかけ「サバイバルキャンプ杉並」という団体を作り、「市民版 災害疑似体験・サバイバルキャンプ」というイベントを、2014年の「桃井原っぱ公園」での第1回デイキャンプを皮切りに、区内の大きな公園での二泊キャンプをほぼ毎年開催しています。主催者対参加者という関係ではなく、参加する人全員が実行委員という考え方をします。また、「こういうことをやりますので、必要と思われるものを用意ください」といった呼びかけをしています。これは「成功物語」ではなく「しくじりややりそこないを体験し共有することが、実際の災害に役に立つ」のではないかと考えているからです。2024年度は3月22〜23日に「井草の森公園」で行いました。事前に杉並区の防災課及びみどり公園課と協議をし、杉並区からの後援をいただいていたイベントです。また、消防署には「揚煙届」を出し、警察署にもイベントのお知らせをしています。では、本番の様子は次号でご説明いたします。



募集

- **ハウスクリーニング** ■
おそうじ本舗 杉並阿佐谷南店
代表 藤原 要
中野区新井5-10-4
Tel.070-3121-9394
- **現場管理** ■
(株)弥彦工務店
代表 児玉 達朗
杉並区和田3-50-3
パークサイドテラスコタマ
Tel.090-2658-4844
- **外構造園作業スタッフ** ■
グリーンスペース計画(株)
代表 益田 陽介
杉並区下井草3-20-11-105
メゾンヴェルトⅢ
Tel.080-1074-4655
- **電気工事士** ■
【社員】
リケンエナジー(有)
代表 縫村 信秋
杉並区浜田山1-23-7
Tel.03-3290-0122
- **配管工** ■
【社員】
斎喜工業(株)
代表 齋藤 隆男
杉並区大宮1-12-13
Tel.03-5929-9170
- **防水** ■
【社員】
(株)奄防
代表 南 忠文
西東京市東町5-7-20
Tel.090-8030-8822
- **造園工** ■
【社員】
(株)ネクストグリーン
代表 堀内 幸雄
杉並区堀ノ内2-7-7-101
Tel.03-6677-7168
- **測量士・測量士補** ■
【社員・アルバイト】
リーベン開発設計(株)
代表 古地 孝博
杉並区阿佐谷南3-31-14
Tel.03-3392-4735
- **塗装・防水・電気・営業** ■
【社員】
(株)しんせん
代表 小笠原 健悦
杉並区堀ノ内3-49-7横尾ビル1F
Tel.03-3311-2196

掲載は無料です
どうぞご利用
ください

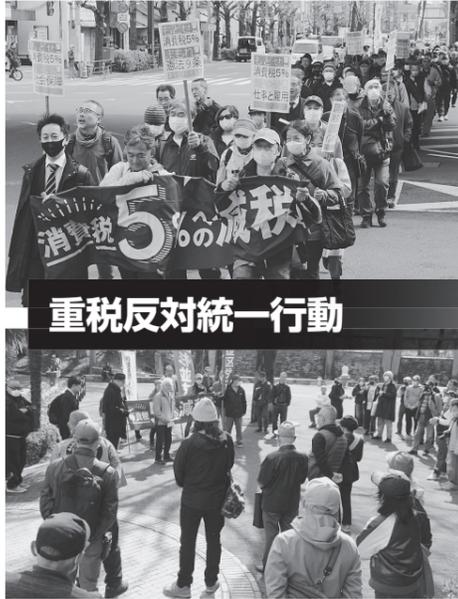


物価高騰に賃金の上昇が追いつかず、我々中小建設者の生活は厳しくなるばかりです。

一昨年10月に強行されたインボイス制度により、新たに課税事業者になった者は約105万人。2023年分の確定申告で消費税の申告件数は、前年比86.9%増の

197万2千件、申告納税額は9.1%増の6,850億円です。過去最高となりました。まさに名前を変えた大増税です。

3月13日、蚕糸の森公園で小集会を開催後、「消費税5%減税、インボイス中止」を沿道にアピールしながら、杉並税務署まで集団申告をおこないました。



重税反対統一行動

消費税5%・インボイス中止 沿道アピールし集団申告

魅力あるひまわりに

ひまわり総会



ひまわりは3月12日に総会を開催しました。午前中は国保組合より講師を招き健康教室「健康は美しい」を開催。午後に活動経過と方針提案、決算予算案、新年度役員を選出しました。仲間とつながり魅力あるひまわりをめざします。

| | |
|-------|-----------------------|
| 会長 | 大島孝子 (井荻) |
| 副会長 | 石田かな子 (泉南)、毛塚幸子 (中央) |
| 事務局長 | 依田あかね (阿佐谷) |
| 事務局次長 | 勝呂美智子 (泉南) |
| 会計監査 | 佐藤美智子 (富士見)、上野光子 (井荻) |

仲間の結集で 運動をすすめる

青年部大会



| | |
|------|-------------------------------|
| 部長 | 坪井大樹 (浜福) |
| 副部長 | 梅田遼河 (井荻)、五藤航汰 (高和)、工藤玲央 (浜福) |
| 書記長 | 山崎匠真 (浜福) |
| 書記次長 | 阿部貴紀 (高和) |

青年部は3月16日に青年部大会を開催。活動経過と方針提案を採択した後、学習企画としてアフガニスタンで活動した中村哲医師の活動を紹介、平和と共生を学びました。午後の分散会では仕事や暮らし、メーデーの出し物について意見を出し合いました。今年度も仲間の結集で運動を進めます。

青年部・ひまわり・シニアの会・PAL

大会・総会開催 新役員を選出

賃金調査の 結果を杉並区へ

PAL総会



| | |
|------|-----------------------------|
| 会長 | 今村茂 (阿佐谷) |
| 副会長 | 織田一 (泉南)、大越確 (泉南)、小橋隆宏 (泉南) |
| 事務局長 | 古橋めぐみ (中央) |

PALは3月7日に総会を開催しました。PALの目的は、大手企業(元請)の現場で働く仲間を組織し、現場の労働環境等を改善していくことです。毎月おこなっている「現場賃金調査」には区議会議員も同行し区議会で発言、現場の声を届けています。今年度も公契約条例賃金が守られることを目指し、旺盛に活動していきます。

生きがいのもてる 楽しいシニアの会に

シニア総会



| | |
|------|----------------------|
| 会長 | 南雲皓一 (井荻) |
| 副会長 | 松原秀夫 (井荻)、氏福あさ子 (中央) |
| 事務局長 | 山岡弘美 (泉南) |
| 会計監査 | 有本幸子 (浜福) |

杉並シニアの会は、3月14日に総会を開催しました。毎月2回開催してきた「杉並シニアさろん」では「輪投げ」「カラオケ」「映画鑑賞」をおこない会員同士心の拠り所となっています。いつまでも生きがいのもてる楽しいシニアの会にしていきたいです。

西部ブロックシニア輪投げ大会

5m先の的を狙う森田せん



杉並シニアの会準優勝

【井荻分会シニアの会会長 森田不二夫記】2月24日、世田谷支部会館にて西部ブロックシニア輪投げ大会がおこなわれ、杉並支部からは2チームが出場しました。

最下位だった昨年の雪辱を晴らすべく、毎月おこなわれる「杉並シニアさろん」にて輪投げの練習を積み重ねて臨んだ当日。全体10チームで熱戦が繰り広げられる中、杉並Aチームが見事、準優勝を勝ち取りました。日頃からの練習成果が出て良かった。みなさん一緒にシニアさろんで輪投げをやりませんか。



第375回

私は杉並区永福町で生まれました。父親が表具屋でしたので、高校を卒業してすぐ手伝いに入りました。その父親は私が23歳の時に亡くなり、屋号「至誠堂表具店」をそのままに、大学を中退して手伝うことになった弟と一緒に継ぐことになりました。

当時の町場の仕事の形態は、1つの工務店に各職が約15人、今では珍しくなった建前も普通におこなっていました。建前は、施主さん・工務店・各職・ご近所さんが一同集まり、無事に建物が上棟したお祝いと、関係者の顔合わせも兼ねています。また、建物が完成

した後に開かれる「座敷開き」(お披露目)でも一同全員が集まってお祝いするのですが、名前の通り表具の仕事はすべて人の目につきません。いろいろ言われるのがイヤなので、前日にダメが出ていないか点検しに行きました(汗)。座敷開きは本当に憂鬱でした。

憂鬱だった座敷開きも良き思い出

みかめ 三瓶 かずはる 一治さん 浜福・表具

「座敷開き」(お披露目)でも一同全員が集まってお祝いするのですが、名前の通り表具の仕事はすべて人の目につきません。いろいろ言われるのがイヤなので、前日にダメが出ていないか点検しに行きました(汗)。座敷開きは本当に憂鬱でした。組合には組合員だった父親のすずめで加入しました。同じ永福町の清水次男さんと父は大の仲良しでした。私は永く群長を務めさせて

いただきました。亡くなってしまいました。妻が「くも膜下出血」で入院した時は、土建国保委任払い制度を利用し、入院費の心配をすることなく治療できました。今年3月の13回忌には、孫を含めると30人以上が集まり、にぎやかに法要を終えることができました。妻も天国で喜んでいてと思います。



三瓶一治さん

仕事が増え始めた頃で、最初は見よう見まねで仕事を引き受けました。それでも結構うまくいきました。小笠原諸島の父島まで民宿の新築工事に出掛けたことは良い思い出です。大型フェリーがおがさわら丸は、父島まで約30時間(※現在は24時間)。船から降りてもしばらく揺れは続き、頭がグルグル回っていました(笑)。

取材 双木淳志

地元野菜を使ったディナー



日光白根山の頂上は標高2,000m



宿泊した「ペンションアルマ」の前にて



後継者主催 スキースノボツアー

パウダースノーの大満足



帰りのバスは恒例ビンゴ大会



夕食後は思い思いの時間

3月1日から2日にかけて後継者対策部主催「スキースノボツアー」がおこなわれました。午前7時に支部会館をバスで出発。一路、群馬県丸沼高原スキー場をめざしました(参加者28人)。丸沼高原スキー場は、日光白根山ロープウェイで標高2千Mに一気にアクセスすることができ、頂上付近はパウダースノーの世界が広がっていました。夕方、宿泊先の「ペンションアルマ」に戻り、全員で夕食、参加者同士交流を深めました。2日目は温泉に入る人や時間一杯滑る人などそれぞれ過ごし、途中お土産を買って事故なく無事に帰ってくる事ができました。

新入学祝い金 受付スタート

組合員の子どもの新入学に図書カード(5,000円相当)を贈呈する「新入学祝い金」の今年度の受付がスタートしました。



申請のしかた

- ① 慶弔金支給申請書
(支部事務所、またはどけん共済会HPより印刷)
- ② 親子関係と年齢の確認できる書類
(続柄記載の住民票などのコピー)
- ①②をそろえ群または支部に提出



対象は何年生まれの子?

- 小学校入学…2018年(平成30年)4月2日～2019年(平成31年)4月1日生まれ
- 中学校入学…2012年(平成24年)4月2日～2013年(平成25年)4月1日生まれ

※ 不明点は支部・中島までTEL3313-1445